

# 個別注記表

記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 1. 重要な会計方針

### (1) 棚卸資産の評価方法

製品・商品……………最終仕入原価法に基づく低価法

売店商品……………売価還元原価法に基づく低価法

原材料・貯蔵品………最終仕入原価法

販売用不動産……………個別原価法に基づく低価法

### (2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

建 物……………法人税法の規定に基づく旧定額法(1998年4月1日以降07年3月31日以前取得分)及び定額法(2007年4月1日以降取得分)

(1998年3月以前取得建物については法人税法の規定に基づく旧定率法)

建物付属設備………法人税法の規定に基づく旧定率法(2007年3月31日以前取得分)及び定率法(2007年4月1日以降取得分)

構築物……………法人税法の規定に基づく旧定率法(2007年3月31日以前取得分)及び定率法(2007年4月1日以降取得分)

器具備品……………法人税法の規定に基づく旧定率法(07年3月31日以前取得分)及び定率法(2007年4月1日以降2011年3月31日以前取得分)、法人税法の規定に基づく定額法(2011年4月1日以降取得分)

無形固定資産……………法人税法の規定に基づく旧定額法(2007年3月31日以前取得分)及び定額法(2007年4月1日以降取得分)

長期前払費用……………法人税法の規定に基づく定額法

### (3) 引当金の計上基準

貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、過去の貸倒実績に基づく繰入率のほか、個別の債権についても回収の可能性を検討し、回収不能見込分を計上することとしております。

賞与引当金……………従業員の賞与支給に備える為、上期支給見込額(2026年7月支給賞与の見込額)の当期負担分を計上しています。

退職給付引当金………退職金制度の廃止により当期繰入額は有りません。

### (4) リース取引の処理方法

所有権移転ファイナンス・リース取引……………売買処理

所有権移転外ファイナンス・リース取引……………リース取引開始日に応じて下記のとおり。

2008年3月31以前………通常の賃貸借取引に準じた会計処理

2008年4月1日以後………通常の売買取引に係る会計処理

但し、事業内容に照らして重要性の乏しい取引で、1契約あたりのリース料総額が300万円以下のリース取引は、通常の賃貸借処理

(5) 消費税の会計処理

税抜方式によっています。

(6) ゴルフ会員権評価損の計上

ゴルフ会員権につきましては、時価が帳簿価額より大きく下落し回復が見込まれないため、預託保証金額を下回る部分について貸倒引当金 5,250 千円を計上しております。また、ゴルフ会員権の一部については、プレー権の消滅に係る長期未収入金を計上しておりますが、これにつきましては回収可能性が見込まれないことから時価を下回る部分について貸倒引当金 10,690 千円を計上しております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 1, 2 5 8 百万円

(2) 税効果会計適用における繰延税金資産、繰延税金負債の内訳

固定資産 2 8 百万円 固定負債 2 百万円

(3) 1 株当たりの当期純損失 1 9 4 円

4. 損益計算書に関する注記

横河電機への売上高 1 4 2 百万円

横河関連グループへの売上高 4 9 百万円

横河外への売上高 7 4 4 百万円

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 事業年度末日における発行済株式総数 3 7 5, 0 0 0 株

(2) 事業年度中における剰余金の配当 1 7 4 百万円